

平成27年度

事業計画書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会	
はじめに	P 1
社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念	P 2
手稲ロータス会 法人本部	P 3
特養手稲	
職員内部研修計画	P 4
介護老人福祉施設 手稲ロータス	P 5
各種会議・委員会	P 6
年間行事予定	P 6
年間行事予算	P 7
手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所(標準型)	P 8
年間会議予定	P 9
年間行事予算	P 9
(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	P10
(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう	P10
年間会議予定	P11
年間行事予算	P11
老健手稲	
職員内部研修計画	P12
介護老人保健施設 手稲あんじゅ	P13
各種会議・委員会	P14
年間行事予定	P14
年間行事予算	P15
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P16
年間会議予定	P17
年間行事予算	P17
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P18
手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	P19
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所	P20
手稲あんじゅ居宅介護事業所・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	P21
年間会議予定	P22
介護予防普及啓発事業予定・予算	P22
特養音更	
職員内部研修計画	P23
介護老人福祉施設 ロータス音更	P24~25
各種会議・委員会	P26
年間行事予定	P26
年間行事予算	P27
ロータス音更(介護予防)通所介護事業所(標準型・認知症対応型)	P28~29
年間会議予定(標準型)	P30
年間行事予算(標準型)	P30
年間会議予定(認知症対応型)	P31
年間行事予算(認知症対応型)	P31
老健音更	
職員内部研修計画	P32
介護老人保健施設 あんじゅ音更	P33~P34
各種会議・委員会	P35
年間行事予定	P35
年間行事予算	P36
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P37
年間会議予定	P38
年間行事予算	P38
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P39
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所	P40~P41

社会福祉法人 手稲口一タス会

社会福祉法人 手稲ロータス会

はじめに

日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しています。

65歳以上の人口は、現在3,000万人を超えており(国民の約4人に1人)、2042年には約3,900万人でピークを迎えますが、75歳以上の人口割合はさらに増加し続けることが予想されています。団塊の世代(約800万人)が75歳以上となる2025年(平成37年)以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。

そのため、国は、2025年(平成37年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

そのような中で、社会福祉法人としての役割、あり方についても改めて問われ、制度改革に向けた動きが始まっています。

今、私たち手稲ロータス会は、社会福祉法人としての使命に立って、時代の要請に応じて新しい取り組みを行っていく必要があります。在宅で施設で生活で支援を必要とする高齢者を支えるとともに、制度のはざまにある方々にも目を向け、チャレンジ精神をもって、地域の中で必要とされ、地域とともに歩む法人としての姿を確立していかなければなりません。私たちに課せられた使命は、重大でやりがいのあるものです。

一方で、介護報酬のマイナス改定があり、事業を運営する上では大変厳しい状況となります。こうした状況に対応できるように経営の改善に取り組むとともに、職員が生き生きと職務に従事することができ、目的意識を持って自己研鑽に努めていけるよう、そして何よりも、ご利用様が安心して過ごすことができるよう、法人の理念として掲げるとご利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員の「四つの笑顔」が実現できるように努めてまいります。

社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念

「手稲ロータス会」は4つの笑顔大切にします

ご利用者様の笑顔、ご家族様の笑顔、地域の皆様の笑顔、そして私たち職員
の笑顔です

清浄な花を咲かせる「ロータス(蓮)」の名にふさわしい、明るい笑顔とこま
やかな思いやりに満ちた介護事業を目指します

基本方針

○ご利用者様の笑顔のために

- ・一人ひとりの尊厳を大切にし、地域の中で自立した生活を目指します
- ・安全で安心できる良好な生活療養環境の実現を目指します

○ご家族様の笑顔のために

- ・ご家族様とご利用者様のコミュニケーションが保たれ、交流が深まるように努めます
- ・ご家族様の介護負担の軽減が図られるように支援します

○地域の皆様の笑顔のために

- ・介護予防の知識や介護への意識の普及啓発に努めます
- ・地域の皆様との交流、ボランティアの受入、施設開放等に努め地域と共に歩みます
- ・地域の関係機関、事業所と連携協働し、地域と一体になったケアを担います
- ・環境にやさしい施設運営を目指します

○職員の笑顔のために

- ・意欲を持って、安心して働ける職場環境を目指します
- ・職員それぞれの職務の専門性向上のために支援します

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局

手稲ロータス会 法人本部

時代の要請に応じて、新たな地域包括ケアシステムを荷負う一員として、在宅支援・地域支援事業を立ち上げ、推進をめざすとともに、経営基盤の強化に向けて給与制度・人事評価について見直しを行う。

《重点推進課題》

1. 地域包括ケアシステムの推進

地域支援事業と在宅支援拠点施設の建設を進める

【指標・評価方法】

- ① サロン・カフェの実施検討
- ② 在宅・地域支援のための拠点施設の建設計画を立て、建設に着手する。

2. 給与制度・人事評価制度の見直し

道銀地域総合研究所の補助事業を活用し、来春から適用できるように「職種・職位」に応じた新たな給与制度(給与表、諸手当)を構築する。給与制度にリンクした人事評価制度を構築する

【指標・評価方法】

- ① 給与規程の再検討、新制度の構築
- ② 人事評価制度の構築

特

養

手

稻

職員内部研修計画

(手稲ロータス)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	救急救命法について	看護主任
5月	非常災害時の対応について	生活相談員
6月	感染症（食中毒）の予防と蔓延防止について	管理栄養士
7月	事故防止について（第1回）	介護主任
8月	高齢者虐待及び身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	個人情報（プライバシー）の保護について	生活相談員
10月	感染症の予防と蔓延防止について	看護主任
11月	看取り介護（ターミナルケア）について	看護主任
	痰の吸引及び胃ろうの対応について	看護主任等
12月	認知症高齢者について	介護主任
1月	褥瘡予防及び対策について	褥瘡防止委員会
2月	事故防止について（第2回）	事故防止委員会
3月	職業倫理、法令遵守（コンプライアンス）について	生活相談員
その他	新規採用職員研修	各担当職員
	外部研修報告会	研修報告

特別養護老人ホーム 手稲口一タス
手稲口一タス（介護予防）通所介護事業所

介護老人福祉施設 手稲ロータス

個別ケアの充実を目指し、グループ(ユニット)単位でのケア実施に向けて準備を進めていく。職員全員での関わりから、グループ毎に慣れ親しんだ職員が一人ひとりのケアを行う事で、安心して笑顔で生活できるように支援していく。

《重点推進課題》

グループ(ユニット)単位でのケアを目指す

現行の介護職員配置グループ「森(ユニット)」「海(ユニット)」「山(ユニット)」を再編成し、個別ケアの充実を目指していく。小グループのユニットケアに向けた第一歩として、旧棟「海・森側」(入所者46名、短期利用者2名)を1グループ(ユニット)、新棟「山側」(入所者24名、短期利用者3名)を1グループ(ユニット)として考えていく。業務変更のシミュレーションについては、現在のユニットリーダーを中心として進めていく。

【指標・評価方法】

- ①平成27年6月までに業務変更の方向性及び年間スケジュールの策定を行う。
- ②上半期にユニットケアの理解を深めていく。
 - ・外部研修への参加
 - ・従来型特養(準ユニットケア加算算定施設等)及びユニット型特養の施設見学
 - ・施設内研修の開催
- ③下半期には、業務変更を具体的に検討し、原案の作成を行う。
- ④次年度(平成28年4月)から業務変更が出来る体制を整える。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	毎月最終 火曜日 13:30～
	職員会議	5月・11月 平日18:00～
	処遇会議	毎月最終週 平日18:00～
	主任会議	毎月第3週 平日15:00～
	医務会議	毎月1回
	サービス担当者会議	随時
	入所検討委員会	4月・7月・10月・1月に実施
委員会	感染症対策委員会	毎月第3週 平日15:00～
	医療的ケア対策推進委員会	3ヵ月毎1回 平日15:00～
	褥瘡予防委員会	毎月第2週 平日18:00～
	身体拘束廃止委員会	毎月第2週 平日18:00～
	事故防止検討委員会	毎月第3週 平日18:00～
	接遇委員会・食事・水分・口腔ケア・レクリエーション・環境・入浴・排泄委員会	毎月1回
	研修委員会	毎月第3週 平日18:00～
その他	給食委員会	毎月第3火曜日
	給食懇談会	毎月第2金曜日
	嚥下事故防止検討会	12月21日 18:00～
	感染予防検討会	2月18日 18:00～

年間行事予定

月	日	行 事	内 容
4月	23	外食デー	施設外での外食を楽しむ。
5月	7	母の日	女性入所者の母の日を祝う。
	14	お花見	桜の鑑賞を楽しむ。
	28	外食デー	施設外での外食を楽しむ。
6月	1	開設記念祝賀会	開設記念を入所者と家族を招いて祝う。
	18	父の日	男性入所者の父の日を祝う。
	23・25・30	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
7月	2	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
	25	手稲ロータス会夏まつり	ロータス会合同実施。出店やイベントを催す。
	30	外食デー	施設外での外食を楽しむ。
8月	6	盂蘭盆会	合同慰霊祭。
	27	外食デー	施設外での外食を楽しむ。
9月	19	敬老祝賀会	家族も参加し長寿を祝う。
	24	外食デー	施設外での外食を楽しむ。
10月	13・15・20・22	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
11月	12	大運動会	綱引き、玉入れ等紅白に分かれて実施。
12月	17	もちつき大会	杵と臼でもちつきをし、食事をする。
	24	クリスマス会・忘年会	親睦を図り一年の労をねぎらい、クリスマスツリー等で飾りをし、夕食を楽しむ。
1月	1	新春茶話会	新年を祝い、お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しむ。
2月	3	節分(豆まき)・節分会	干支歳の利用者による豆まき等。
	5・9	雪まつり見学	大通公園で大雪像を観賞する。
3月	3	桃の節句(ひなまつり)	雛壇を飾り、お寿司を楽しむ。
	17	相撲大会(春場所)	職員による相撲大会。

【備考】

- ※「買物外出」4月・7月・9月・11月に小グループで実施。
- ※「個別外出」小グループで実施。
- ※「誕生祝」毎月その方の生まれた日にお祝いを行う。
- ※「ホームスナック」4月・5月・8月・10月・11月・1月・2月・3月に実施。
- ※「書道クラブ」毎月第1水曜日に実施。
- ※「華道クラブ」毎月第3土曜日に実施。
- ※「俳句クラブ」毎月第2木曜日に実施。
- ※「ひだまりの会・すみれ会・山喫茶」小グループでレクリエーション等の実施。
- ※「避難訓練」年2回(6/25【10:30～】・11/26【10:30～】)実施。

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	外食デー	23日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		3,700
5月	母の日	7日	母の日メッセージ・カーネーション 菖蒲湯	カーネーション 300 × 65人 往復葉書代 104 × 60人 菖蒲代 5,000		19,500 6,240 5,000	
6月	開設26周年記念	28日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		34,440
6月	父の日	1日	開設26周年記念行事 祝賀会の実施	入所者食事代 400 × 75人	30,000		
				御家族食事代 450 × 50人	22,500		
				飲物代他 30,000	30,000		
6月	父の日	18日	父の日メッセージ・バラの花(黄バラ)	往復葉書代 104 × 70人		7,280	
				記念品代 400 × 200人		80,000	
				装飾費等 10,000		10,000	
6月	バスレク	23-25-30日	札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食、小グループで実施	バラの花(黄バラ) 300 × 15人		4,500	
				往復葉書代 104 × 10人		1,040	
				食事代職員分 740 × 10人	7,400		
7月	バスレク	2日	札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食、小グループで実施	施設利用代 10,000		10,000	202,720
				食事代職員分 740 × 5人	3,700		
				模擬店材料代・飲物代 250,000	250,000		
7月	ロータス会夏祭り	25日	手稲あんじゅと合同で実施	ボランティア食事代 400 × 40人		16,000	
				往復葉書代 104 × 70人		7,280	
				装飾費等 40,000		40,000	
8月	外食デー	30日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		320,680
8月	盂蘭盆会	6日	盂蘭盆会(合同慰霊祭)	お供え等 5,000		5,000	
8月	外食デー	27日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		8,700
9月	敬老祝賀会	19日	敬老週間で、日頃の作品を展示 敬老祝賀会の実施 (感謝状・米寿・喜寿・白寿・百歳以上の方)	入所者食事代 400 × 75人	30,000		
				御家族食事代 450 × 50人	22,500		
				飲物代他 30,000	30,000		
				往復葉書代 104 × 70人		7,280	
				装飾費等 10,000		10,000	
9月	外食デー	24日	施設外での食事を楽しむ	記念品代(入所者のみ) 650 × 75人		48,750	
				記念品代(賀寿) 2,000 × 6人		12,000	
				記念品代(100歳以上) 3,000 × 2人		6,000	
				記念品代(90歳以上) 1,100 × 32人		35,200	
				食事代職員分 740 × 5人	3,700		205,430
10月	紅葉狩り	13-15 20-22日	秋の楽しいひと時を過ごしていただく 昼食は外食、小グループで実施	食事代職員分 740 × 15人	11,100		16,100
11月	大運動会	12日	食堂にて紅白チーム対抗戦 (玉入れ、綱引き等)	施設利用代 5,000		5,000	
				装飾費・競技備品等 5,000		5,000	
12月	もちつき大会	17日	杵と臼を使って餅つきを行う	景品代 15,000		15,000	20,000
				もち米、甘酒等 60,000	60,000		
12月	クリスマス・忘年会	24日	利用者、家族、職員の親睦を図ると共に、 1年の労をねぎらう クリスマスツリー等飾りをし、夕食を楽しんでいただく	入所者食事代 700 × 75人	52,500		
				御家族食事代 450 × 50人	22,500		
				飲物代他 30,000	30,000		
				往復葉書代 104 × 70人		7,280	
				クリスマスケーキ 300 × 75人	22,500		
12月	クリスマスカード	200 × 75人	クリスマスカード	クリスマスカード 200 × 75人		15,000	
				運営費等 60,000		60,000	269,780
1月	正月(茶話会)	1日	お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しんでいただく	運営費等 5,000		5,000	5,000
2月	節分豆まき	3日	干支歳の入所者による豆まき等	豆・備品代等 10,000		10,000	
				運営費等 10,000		10,000	
2月	節分会	3日	ご祈祷、お参り	お供え等 5,000		5,000	
				雪祭り見学 5,000		5,000	
3月	雪祭り見学	5-9日	大通公園の雪像見学、昼食は外食	食事代職員分 740 × 5人	3,700		28,700
				雑壇を飾り、桃・菜の花を添える (お寿司屋に来ていただく)	運営費等 5,000		5,000
3月	相撲大会(春場所)	17日	職員による相撲トーナメントの実施	お好み寿司 入所者分 200 × 75人	15,000		
				職員による相撲トーナメントの実施	運営費等 15,000		35,000
通年	個別外出	随時	小グループで実施	職員食事代 740 × 30人	22,200		22,200
				施設利用代 12,000		12,000	
				プレゼント代 1,500 × 70人		105,000	105,000
				諸経費 30,000		30,000	
				諸経費 15,000		15,000	
				材料費 12,000 × 12回		144,000	144,000
				飲み物・茶菓子代 5,000 × 12回		60,000	60,000
				装飾費等 1,000 × 12回		12,000	12,000
				装飾費等 1,000 × 12回		12,000	12,000
				装飾費等 1,000 × 12回		12,000	12,000
				材料費 2,000 × 12回		24,000	24,000
				材料費 2,000 × 12回		24,000	24,000
				材料費 2,000 × 12回		24,000	24,000
				合計	692,700	950,050	1,646,450

手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所

介護保険制度の改正に伴い、デイサービスの明確な役割が求められている。今後も利用者・地域に必要とされる事業所となることを目指し、サービス内容の向上に努める。

《重点推進課題》

利用者が能力を発揮できる環境作り

利用者自身が過ごし方を選択し、有する能力を発揮できるように、自立支援を念頭に置いたサービスの提供を目指す。

【指標・評価方法】

- ① 入浴とレクリエーションメニューを午前、午後共に複数種類提供する。
- ② 利用者の能力を発揮できる小規模のレクリエーション(調理レクや外出レク等)を毎月企画し実施する。

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイサービス会議(月1回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	各種委員会(レクリエーション・作品作り・利用者環境)(月1回開催)	各担当職員
	主任会議(月1回開催)	通所主任、通所副主任
	職員会議(適宜開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

年 間 行 事 予 算

(単位:円)

月	行 事 名	費 用 内 訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会				
	母の日	プレゼント代 300 × 100 人		30,000	
	開設記念日	利用者食事代(当日) 400 × 40 人 記念品代 300 × 130 人	16,000	39,000	85,000
6月	誕生会				
	父の日	プレゼント代 300 × 30 人		9,000	9,000
7月	誕生会				
	夏祭り	利用者食事代(当日) 440 × 40 人 運営費	17,600	10,000	
	外出行事	職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 18 人	26,640 18,000		72,240
8月	誕生会				
9月	誕生会				
	敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 400 × 40 人 運営費	16,000	20,000	
		記念品代(賀寿) 1,000 × 9 人 記念品代 650 × 130 人		9,000 84,500	129,500
	外出行事	職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 18 人	26,640 18,000		44,640
10月	誕生会				
	外出行事	職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 18 人	26,640 18,000		44,640
11月	誕生会				
12月	誕生会				
	忘年会	運営費 プレゼント代 1,000 × 130 人 利用者食事代(おやつ代含む) 200 × 204 人	40,800	20,000 130,000	190,800
1月	誕生会				
2月	誕生会				
	節分(豆まき)	豆・備品代 4,000 × 1	4,000		4,000
3月	誕生会				
	桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 200 × 40 人	8,000		8,000
通年	レクリエーション制作教材費	13,000 × 12 ヵ月		156,000	
	装飾費(行事等)	20,000 × 1		20,000	
	誕生会(プレゼント代)	1,000 × 130 人		130,000	
	誕生会(おやつ代)	100 × 2,448 人(※)		244,800	550,800
合 計			191,680	902,300	1,093,980

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

認知症ケアの専門性を高め、利用者が不安なく笑顔で自立した生活が送れるよう生活の質の維持・向上を図り、質の高いサービスの提供ができるよう自己研磨に努める。

《重点推進課題》

＜共同生活介護・認知症対応型通所介護 共通＞

1. 体操・運動プログラムの強化

マンネリ化を防止し、利用者が自ら楽しく生き生きと手足を十分に使えるような体操や運動プログラムの充実を図り、身体機能の低下を予防する。

【指標・評価方法】

体操レクリエーション委員会を立ち上げ、「個々の利用者の心身にあったプログラム」を検討し、定期的に評価する。また、集団での体操は曜日ごとに新しいプログラムを作成し、利用者、ご家族に掲示する。利用者の反応や、意見を聞きながら活動内容について評価していく。

2. 認知症ケアの確立

認知症による周辺症状の緩和を目指し、その人らしく生きることへの意欲を引出し、落ち着いた環境で生活が継続できるよう、認知症ケアの勉強会や外部研修に積極的に参加し、職員個々の認知症ケアの専門性を高めていく。

また、利用者の余暇活動にも五感を刺激するような活動を取り入れる。

【指標・評価方法】

認知症ケアに関する知識向上の為、年2回は認知症の勉強会を実施する。また、認知症の外部研修に職員を積極的に参加させる。

ガーデニングや調理レクリエーションを取り入れ、認知症に特化した活動を行う。実施したケアを定期的に評価し、改善を図る。評価方法としては長谷川式スケールを取り入れる。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議・・・毎月第4週目18:00開催	全職員
	避難訓練・・・年2回実施	全職員
	運営推進会議・・・2ヶ月に1回奇数月第4水曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他
	サービス担当者会議(随時出席)	管理者他

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	ショッピング	バスレク・出前	入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	9,331 1,814 7,400		18,545
5月	端午の節句 母の日 お花見	女性利用者お祝い バスレク・出前	栞餅 100×21人 カーネーション 300×18人 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	2,268 9,331 1,814 7,400	5,832	26,645
6月	開設記念日(1日) 父の日 市内見物	祝賀会(家族参加) バスレク・出前	入居・通所者飲食代 1,000×21人 家族飲食代 1,000×20人 職員飲食代 740×10人 往復ハガキ 104×24人 記念品 300×21人 予備費 10,000 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	22,680 21,600 7,400 108,000 9,331 1,814 7,400	2,496 6,804 10,000	89,525
7月	ロータス夏祭り(27日) 市内見物	母体施設と合同(家族参加) バスレク・出前	100,000 往復ハガキ 104×24人 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	108,000 9,331 1,814 7,400	2,496	129,041
8月	海辺見物 七夕 盆踊り(14日)	バスレク・出前	入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人 飾り付け他 2,000	9,331 1,814 7,400	2,000	20,545
9月	敬老祝賀会(14日) 市内見物	祝賀会(家族参加) バスレク・出前	入居・通所者飲食代 1,000×21人 家族飲食代 1,000×20人 職員飲食代 740×15人 往復ハガキ 104×24人 記念品 600×21人 祝品 2,000×10人 予備費 10,000 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	22,680 21,600 11,100 9,331 1,814 7,400	2,496 13,608 20,000 10,000	120,029
10月	紅葉狩り 十五夜	バスレク・出前	入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人 月見饅頭 100×21人	9,331 1,814 7,400 2,268		20,813
11月	外食デイ	バスレク・出前	入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	9,331 1,814 7,400		18,545
12月	ホワイトイルミネーション 餅つき クリスマス会 忘年会	バスレク	甘酒他 100×18人 餅米他 10,000 プレゼント 500×23人 ケーキ他 10,000 飾り付け他 10,000 利用者食事代 2,000×21人 職員食事代 2,000×7人 往復ハガキ 104×24人 予備費 20,000	1,800 10,800 10,000 45,360 15,120	11,500 10,000 2,496 20,000	127,076
1月	お正月 茶話会 新年会 七草 外食デイ	バスレク・出前	お節料理 1,500×18人 お茶、菓子 100×21人 和菓子 100×21人 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	29,160 2,268 2,268 9,331 1,814 7,400		52,241
2月	節分	バスレク・出前	豆他 1,000 入居者食事代 240×36人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×10人	1,000 9,331 1,814 7,400		19,545
3月	桃の節句	お好み寿司	入居者食事代 240×18人 通所者食事代 560×3人 職員食事代 740×8人	4,666 1,814 5,920		12,400
通年	誕生会・・・各利用者の誕生日に実施 装飾代(春・夏・秋・冬) ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ・・・毎月実施		ケーキ、カード 2,500×20人	54,000	2,160 10,000	56,160 10,000 67,068
合計(税込)				589,222	131,888	788,178

老

健

手

稻

職員内部研修計画

(手稲あんじゅ)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	倫理・コンプライアンスについて	支援相談員
5月	事故防止対策について（リスクマネジメント）	事故防止検討委員会
6月	感染症予防（食中毒）について	管理栄養士
7月	身体拘束・高齢者虐待について	身体拘束廃止委員会
8月	認知症ケアについて	介護主任
9月	介護技術について	介護主任
10月	感染症予防（インフルエンザ、ノロウイルス）について	看護副主任
11月	事故防止対策について	リハビリ副主任
12月	安全運転について	安全運転管理者
1月	非常災害時の対応について	外部講師
2月	褥瘡予防および対策について	褥瘡予防対策委員会
3月	意見交換会	各事業所代表者

(手稲あんじゅ居宅)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	制度改正について	介護支援専門員
5月	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢について	介護支援専門員
6月	高齢者虐待及び身体拘束について	介護支援専門員
7月	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について	介護支援専門員
8月	認知症ケアについて	介護支援専門員
9月	上半期のまとめと下半期の取組みについて	介護支援専門員
10月	サービス担当者会議について（ファシリテーション）	介護支援専門員
11月	緊急時（非常災害時）の対応及び救命救急法について	介護支援専門員
12月	ケアプランについて	介護支援専門員
1月	事故防止について	介護支援専門員
2月	支援経過記録について	介護支援専門員
3月	今年度のまとめと来年度の取組みについて	介護支援専門員

(手稲あんじゅ訪介)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	個人情報保護と倫理について	サービス提供責任者
5月	介護保険制度及び障害者総合支援法について	サービス提供責任者
6月	感染症及び食中毒の予防について	サービス提供責任者
7月	緊急時対応及び救命救急法について	サービス提供責任者
8月	身体介護（清拭・入浴）について	サービス提供責任者
9月	生活援助（掃除・調理等）について	サービス提供責任者
10月	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
11月	感染症予防と計画書と記録の書き方について	サービス提供責任者
12月	身体介護（排泄・体位交換）について	サービス提供責任者
1月	事故防止対策について	サービス提供責任者
2月	認知症及び認知症ケアについて	サービス提供責任者
3月	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取組みについて	サービス提供責任者

老 健 保 健 施 設 手 稻 あ ん じ ゅ

手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

介護老人保健施設 手稲あんじゅ

「入所者一人一人の個性が生き、それぞれの生活リズムに沿った生活」の実現を追及していく過程に介護老人保健施設の役割である在宅復帰を今まで以上に取り組む体制が可能になると考える。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを目指していく地域包括ケアシステムの中で求められる介護老人保健施設としての役割を果たせるように、今後さらなる個別ケアの実践を将来目標として掲げ、その実現に向けた様々な課題に挑戦する。

《重点推進課題》

個別ケアを重視した生活支援スケジュールの推進

入所者を「多数の中の一人」ではなく、「一人の人間」として個々の生活リズムに合わせた生活支援がより一層、実現できるように、業務優先になりがちな集団ケアから脱却し、個別ケアを重視した生活支援スケジュールの実現を目指す。

【指標・評価方法】

6月までに日中における生活単位別のグループ数と入所者の構成を決めた後、9月までに入所者一人ひとりの生活リズムを基調としたグループごとの食事や余暇活動等の基本スケジュールを決定する。2月までには、グループごとのスケジュールに沿って実現可能な職員配置や生活支援方法を検討すると同時に、インフォーマル・付加価値サービスを創出するため、ボランティアの拡充やクラブ活動の開催等を目指していく。3月には、効果測定を行いたい。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	最終火曜日 13:30～
	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	第2・4木曜日 17:00～
	副主任会議	第1・3木曜日 17:00～
	介護職員会議	月1回
	看護職員会議	月1回
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	感染症予防対策委員会	第2水曜日 17:00～
	褥瘡予防対策委員会	第1火曜日 17:00～
	身体拘束廃止委員会	第3水曜日 17:00～
	事故防止検討委員会	第1水曜日 17:00～
	広報委員会	第2火曜日 17:00～
	教育訓練委員会	第3火曜日 17:00～
その他	入所者懇談会	年2回(4・10月)第2金曜日 11:00～
	給食懇談会	年6回

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	24	カラオケディナーショー	カラオケと食事を楽しむ
5月	8・13・21・27	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	10	母の日のお祝い	女性入所者へ母の日を祝う
	12	安心お届け便(ショッピング)	イトーヨーカドー札幌店による移動販売
6月	1	開設記念式典	開設18周年を入所者と家族を招いて祝う
	9・16・23	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	21	父の日のお祝い	男性入所者へ父の日を祝う
7月	27	テラスDEカフェ	外気に触れて軽食を楽しむ
	8・16	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
8月	25	手稲ロータス会夏まつり	ロータス合同、出店やイベントを催す
	5・11・20・26	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
9月	14	納涼盆踊り大会	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ
	4・9・17・25	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
10月	19	敬老祝賀会	敬老週間に因み長寿を祝う(デイケアと合同)
	7・13・22	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
11月	16	安心お届け便(ショッピング)	イトーヨーカドー札幌店による移動販売
	18	運動会	リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深める
	3	文化展	入所者や家族、職員等から募集した作品を展示
12月	9	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	22	歌芸2015	職員による演芸と食事を楽しむ
1月	11	季節の食事会	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく
	24	忘年会	一年を振り返り家族と共に長寿を喜び互いの絆を深める
2月	1	新年茶話会	入所者全員で新年を祝う
	22	季節の食事会	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく
3月	3	節分(豆まき)	干支歳の入所者による豆まき等
	14	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
3月	3	桃の節句(ひなまつり)	ひな人形を飾り、雰囲気と食事を楽しむ

【備考】

- ※「誕生会」各入所者の誕生日の11:00に実施
- ※「あかしや会」(歌のボランティア)毎月第2・4火曜日(冬期間12～3月は休み)
- ※「音楽療法」毎月第3水曜日
- ※「喫茶」(各階)毎週日曜日
- ※「避難訓練」年2回(6/25 10:30～・11/26 10:30～)
- ※ 上記以外に「個別外出」、地域交流等を実施

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	カラオケパーティー	24日	カラオケと食事を楽しむ	入所者食事代 200 × 90人 運営費 10,000 飲物代他 20,000	18,000 20,000	10,000	48,000
5月	母の日のお祝い 外出デイ	10日 計4回	女性入所者へ母の日を祝う。 外気に触れて季節を感じる	プレゼント代 300 × 84人 職員食事代 670 × 24人	16,080	25,200	41,280
6月	開設18周年記念 父の日のお祝い 外出デイ テラスDEカフェ	1日 21日 計3回 27日	開設の記念を入所者又は家族と一緒に祝う。 男性入所者へ父の日を祝う。 外気に触れて季節を感じる 外気に触れて軽食を楽しむ	入所者食事代 400 × 90人 御家族食事代 450 × 70人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90人 記念品代 400 × 230人 容器代他 20,000 運営費 10,000 プレゼント代 300 × 6人 職員飲食代 670 × 15人 運営費 10,000 飲物代他 10,000	36,000 31,500 20,000 92,000 10,000 10,000	9,360 20,000 1,800 10,000	250,710
7月	ロータス会夏祭り 外出デイ	25日 計2回	隣接する事業と同時時間帯にて、各施設 位で地域交流も含めた夏祭りで賑わう 外気に触れて季節を感じる	模擬店材料代・飲物代 210,000 ボランティア食事代 400 × 40人 往復葉書代 104 × 90人 容器代他 40,000 装飾費等 150,000 職員飲食代 670 × 12人	220,000 16,000 8,040	9,360 40,000 150,000	443,400
8月	納涼盆踊り大会 外出デイ	14日 計4回	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ。 外気に触れて季節を感じる	飲物代他 10,000 運営費 30,000 職員飲食代 670 × 20人	10,000 13,400	30,000	53,400
9月	敬老祝賀会 外出デイ	19日 計4回	敬老週間に因み長寿を祝い、無病息災 を祈願する。 外気に触れて季節を感じる	入所者食事代 400 × 90人 御家族食事代 450 × 70人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90人 入所者記念品代 650 × 90人 記念品代(最高齢) 3,000 × 2 記念品代(賀寿) 2,000 × 15 容器代他 20,000 運営費 15,000 飲食代(職員) 670 × 20人	36,000 31,500 20,000 58,500 13,400	9,360 6,000 30,000 15,000	239,760
10月	運動会 外出デイ	18日 計3回	リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深め 外気に触れて季節を感じる	運営費 10,000 飲食代(職員) 670 × 15人	10,050	10,000	20,050
11月	文化展 映画鑑賞会 歌芸2015	3日 9日 22日	文化の日に因んだ作品展 飲物等を摂取しながら映画を鑑賞 職員による演芸と食事を楽しむ	運営費 10,000 運営費 5,000 入所者食事代 200 × 90人 運営費 10,000 飲物代他 20,000	18,000 20,000	10,000 5,000 200	53,200
12月	季節の食事会 忘年会	11日 24日	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく 一年を振り返り入所者が家族と共に長寿を 喜び互いの絆を深める。	入所者食事代 200 × 90人 飲物代他 20,000 入所者食事代 400 × 90人 御家族食事代 450 × 70人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90人 容器代他 20,000 運営費 20,000	18,000 20,000 36,000 31,500 20,000 9,360 20,000 20,000	9,360 20,000 20,000	174,860
1月	新年茶話会 季節の食事会	1日 22日	入所者全員で新年を祝う 豪華食事と酒類等を楽しんでいただく	飲食代等 15,000 入所者食事代 200 × 90人 飲物代他 20,000	15,000 18,000 20,000		53,000
2月	節分(豆まき) 映画鑑賞会	3日 14日	干支歳の入所者による豆まき等 飲物等を摂取しながら映画を鑑賞	運営費 10,000 運営費 5,000		10,000 5,000	15,000
3月	桃の節句(雛祭)	3日	ひな人形を飾り、霽間気と食事を楽しむ。	お好み寿司(入所者分) 140 × 90人	12,600		
通年	誕生会 個別外出 施設装飾 レクリエーション費	各月末 随時 随時 随時	生誕を祝い健康を祈願する。 随時	プレゼント代他 800 × 90人 職員飲食代 670 × 100 運営費 40,000 装飾費 40,000 諸経費 96,000	67,000	72,000 40,000 40,000 96,000	315,000
合 計					986,620	733,640	1,720,260

手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者が充実した在宅生活を継続出来るように、デイケアとしての役割を見つめ直し、何が求められているのか、何が出来るのか、職員一人ひとりが事業所の在り方を再考し、利用者、家族が利用して良かったと思えるようなサービス提供に努める。

《重点推進課題》

1. 運動機能向上への取組み

利用者が在宅生活を続けていく上で、必要とされる身体機能の獲得を支援する為に、実施内容のマンネリ化を防ぎつつ、楽しみながら行えるサービスを提供する。

【指標・評価方法】

利用者が目標を持って、意欲的に機能訓練を行えるように達成感を身近に感じられる体制を整え、達成度を簡単に見て、触れる事が出来るようなサービスを構築する。

2. 家族、他事業所との情報共有の強化

家族の要望を的確に把握した上で、他事業所と情報を共有しながらサービスを提供することで、より良い在宅生活に向けて支援する。

【指標・評価方法】

家族が利用状況を理解できるように家族懇談会を実施する。目標は年度内に2回以上の開催と登録利用者数に対して30%以上の家族参加とする。

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイケア会議 (毎月第1火曜日開催)	全職員
	ケースカンファレンス (随時開催)	全職員
	主任会議 (隔週開催)	デイケア主任
	副主任会議 (隔週開催)	デイケア副主任
	職員会議 (偶数月開催)	全職員
	サービス担当者会議 (随時出席)	支援相談員他

年 間 行 事 予 算

(単位：円)

月	行 事 名	予 算 内 訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見ドライブ 母の日	プレゼント代 300 × 60 人		18,000	18,000
6月	誕生会 父の日 外出行事 (外食) 外出行事 (喫茶) 開設記念日	プレゼント代 300 × 50 人 職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 36 人 職員, ボランティア施設利用費 500 × 72 人 職員食事代 600 × 20 人 記念品代 300 × 110 人 運営費 15,000 利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 利用者食事代 (当日以外) 100 × 150 人	26,640 36,000 12,000 15,000 12,800 15,000	15,000 36,000 33,000 15,000	201,440
7月	誕生会 ロータス会夏祭り デイケア夏祭り	利用者食事代 440 × 32 人 運営費 25,000 運営費 10,000	14,080	25,000 10,000	49,080
8月	誕生会 すいか割り	すいか代他 1200 × 12 ヶ	14,400		14,400
9月	誕生会 敬老祝賀会 外出行事 (外食)	利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 記念品代 650 × 110 人 記念品代 (賀寿) 25,000 運営費 20,000 職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 24 人	12,800 26,640 24,000	71,500 25,000 20,000	179,940
10月	誕生会 運動会	運営費 25,000		25,000	25,000
11月	誕生会				
12月	誕生会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 1,000 × 110 人 利用者食事代 340 × 192 人 ボランティア食事代 900 × 6 人 職員食事代 640 × 42 人	65,280 5,400 26,880	110,000	207,560
1月	誕生会 新春ゲーム大会	運営費		10,000	10,000
2月	誕生会 節分豆まき	豆代他		1,500	1,500
3月	誕生会 桃の節句	利用者食事代 200 × 32 人	6,400		6,400
通年	レクリエーション制作教材費 音楽療法運営費 装飾費 (行事等) 誕生会 (プレゼント代)	8,000 × 12 ヶ月 10,000 × 12 ヶ月 25,000 1,000 × 110 人		96,000 120,000 25,000 110,000	351,000
合 計			298,320	766,000	1,064,320

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なリハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援する。また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主体的にその効果を実感することで、生活の質に繋がるよう努めていく。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援する。

《重点推進課題》

リハビリテーションマネジメントの強化

効果的なリハビリテーションを提供するため、利用者とスタッフ間の信頼関係を深めていくのみに限らず、今まで以上に、介護支援専門員や他の指定居宅サービス事業所に対し、在宅生活における日常生活上の留意点や介護の工夫等の情報を定期的に伝達していく体制を構築する。

【指標・評価方法】

利用者が日常生活の中で最大限に訪問リハビリテーションの効果を得ることが出来るよう、月に1回の頻度で介護支援専門員に対して、利用者の機能状態や変化点等を文書にて報告する。さらに、今年度中に利用者や家族等が心身機能の変化をより実感できる評価表の確立を目指す。

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ (介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター―稲穂・金山・星置

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

「地域包括ケア(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービスを一体化して提供)」の主な改革の中に、「要支援者が(訪問介護・通所介護)介護保険給付から外れ、2年間の経過措置後に、市町村による「新しい総合事業」へと移行する予定である。

また、その受け皿として、NPO法人やボランティア、地域住民がカバーするイメージと厚労省は考えており、住み慣れた場所で自分らしく安心して暮らせることは誰もが願っているものと思われる。

その一助となれるよう、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、継続して生活ができるよう、居宅支援事業の役割だけではなく、地域との結びつきを更に強化し、他事業所及び行政との連携を図ることで、より一層、利用者及び家族の希望に添えるよう努力する。

《重点推進課題》

利用者、家族、地域との結びつきを強化する。

個別ケースの関わりを通し、介護支援専門員全員が、その課題に対し検討を行う。「一人で暮らしていけるのか？介護を続けられるのか？」と言った不安に対し、少しでも安心して暮らすことができる支援策を考える。

また、その支援策が、地域の課題解決に結び付けられるよう体制を構築する。

【指標・評価方法】

毎週開催している、居宅会議において事例検討を行っている。その事例を通し、各介護支援専門員が知り得る知識及び資源について情報提供していく。

また、内部・外部の研修へ参加し、支援策の幅をひろげていく。

地域の課題把握については、モニタリング時に地域で困っていることや、困ってる人がいないか確認していく。更には、昨年作成した独居高齢者や高齢者世帯を中心としたマップを活かし、地域住民組織(民生委員や町内会長等、地域ボランティア)の協力も得られるよう関係性を構築していく。

手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ居宅介護事業所

今年度の制度改正の1つに「要支援者に対するサービスのあり方が変わるという点」があり、2年間の経過措置後に予防訪問介護は「新しい総合事業(新設)」へと移行する。具体的には要支援と認定された方は「予防給付ではなく総合支援事業からサービスの提供を受ける」こととなる。現在利用されている利用者及びご家族の方々には、サービスの質を低下させず、今まで以上のサービス提供が可能となるよう、努力する。

また、障害者総合支援法については、計画相談支援専門員の配置もあり、今後より一層連携が必要となる。障がいの方も65歳以上となった時点で介護保険へ移行となる方も増えていくことになる。利用者及びご家族にわかりやすい一貫した制度の説明ができるよう努める。

《重点推進課題》

1. 統一した介護の提供の継続

ヘルパー定例会の参加率を上げ、利用者及び家族に関わる情報共有を確実にいき、統一したサービスの提供を実施。また、定例会を通し、介護保険制度についての研修を開催し、適切なサービスが提供できるよう今後も努力する。

更には、制度改正やスキルアップに伴う研修へ積極的に参加し、ヘルパー全員の資質向上を目指す。

【指標・評価方法】

定例会の時間及び日程の調整を行い、ヘルパー全員参加を目指す。全員が統一した介護方法及び情報共有を行うことで、より質の高いサービス提供を実現する。

また、全ヘルパー対象に、定例会で行う研修後に効果測定を行い、研修内容の理解度を確認。内部、外部への研修への参加も案内し、更なる質の向上を図る。

2. 業務の効率化

サービス提供責任者の業務分担を再確認し、訪問及び事務処理について整備の実施を継続します。

また、連絡調整方法の再確認を行うことで、確実な訪問稼働を可能とし、利用者及び家族、他事業所との連携を強化し、信頼関係を構築する。

【指標・評価方法】

提供責任者の業務(稼働、事務処理)について再度、確認し整備分担を行う。記録書類についても、今年度より「サービス実施記録簿」を活用し、より確実な業務内容の確認を可能とし、ミスの無いよう利用者及び家族、他関係機関との信頼関係を構築する。

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

地域の介護予防への意識向上を目指す為、町内会や地域活動団体に対しての講話活動、周知活動を通して介護予防の普及啓発を行う。また、普及啓発の活動を通して、町内会・地域活動団体との関係を深め、地域の活性化や介護予防の観点から協働して共に活動できる関係づくりに努める。

《重点推進課題》

1. 町内会での更なる介護予防への理解と協力の機会を作る

まだ関わりが少ない単位町内会は依然として多い為、関わる機会を作り、介護予防の取り組みについて地域住民に直接周知する機会を増やす。また、すこやか倶楽部をはじめとする事業の推進、より良い地域を目指す活動を共に行える協力関係を構築し、介護予防への理解と協力を得る。

【指標・評価方法】

担当地区内の57の単位町内会のうち、PR及び講話活動で今まで直接関わられた町内会は昨年度から2か所増えて現在15か所、今年度は、更に増やしていきたい。今年度は、単位町内会ごとでの「すこやか倶楽部」のPRを行うことに地域から賛同をいただいた為、介護予防普及啓発と合わせて、特に関わりの少ない町内会と関係を作るきっかけとしていく。また、関わられた単位町内会や地域関係団体と関係を保ちつつ協働していく。

2. 介護予防教室(すこやか倶楽部)の新規参加者増加を目指す

単位町内会ごとでの「すこやか倶楽部」のPRを行うことで、さらに多くの地域住民にすこやか倶楽部とはどんなものか？介護予防とはどんなものかを知って頂き、すこやか倶楽部を活用してくれる方を増やしていく。

【指標・評価方法】

前年度のすこやか倶楽部参加者、新規参加者を上回ることを目標として、単位町内会で地域住民が集まる機会に、事例を含めた「すこやか倶楽部」のPRを行う。そして、その存在と内容について知って頂く。そして、「すこやか倶楽部」に興味を持っていただける方を発見し、活用の促進に結び付ける。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象事業所
通年	居宅会議(毎週金曜日)	居宅介護支援事業所(介護支援専門員)
	ヘルパー合同会議(月1回)	訪問介護事業所
	ヘルパー定例会議(月3回)	訪問介護事業所
	介護予防調整会議(各地区1回 年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター介護予防センター連絡会議(月1回 第3火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区介護予防センター連携会議(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	担当地区会議(区保健師・地域包括支援センター・介護予防センター)(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター運営会議(年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防事業情報交換会(手稲区:各4介護予防センター)(奇数月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防フェスタ(手稲区介護予防センター主催事業)(7月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲ふれあいフェスティバル(手稲区介護予防センター共済事業)(10月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区運営会議(月1回 第1火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉推進委員の集い(年2回 7月・3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区新年交流会(1月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区各種団体交流会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	むぎの会総会・例会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

介護予防普及啓発事業予定・予算

(単位:円)

月	活動名	費用内訳	金額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,000 2,000 5,000 実施回数 4回	11,000
5月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,700 19,000 4,000 実施回数 4回	27,700
6月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	4,000 9,000 実施回数 4回	13,000
7月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	4,700 実施回数 4回	4,700
8月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,000 6,000 実施回数 4回	10,000
9月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,700 4,000 4,000 実施回数 4回	12,700
10月	介護予防すこやか倶楽部	材料費代	4,500 実施回数 4回	4,500
11月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	5,200 実施回数 4回	5,200
12月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,500 10,000 実施回数 4回	14,500
1月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,200 8,000 5,000 実施回数 3回	17,200
2月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,500 4,000 実施回数 4回	8,500
3月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	5,200 4,000 実施回数 4回	9,200
その他	地域福祉活動支援事業 その他活動予備費	地域福祉活動支援事業開催に伴う必要経費、その他介護予防事業開催に伴う必要経費代など	80,000 実施回数 33回	80,000
合 計			218,200	218,200

特

養

音

更

職員内部研修計画

(ロータス音更)

実施月	研修内容	講師等
4月	救急救命措置研修(AED研修)	音更消防署
5月	「看取り」研修	おとふけホームケアクリニック 阿部医師
6月	事故対策予防研修①	事故防止委員会
7月	歯科、嚥下研修	つがやす歯科医院
8月	救急救命措置研修	施設向上研修委員会
9月	身体拘束拘束防止研修	身体拘束廃止委員会
10月	感染症予防、蔓延防止研修①	感染対策委員会
11月	機能訓練研修	機能訓練指導員
12月	認知症ケア研修	施設向上研修委員会
1月	褥瘡予防	排泄褥瘡委員会
2月	事故対策予防②、身体拘束廃止研修	事故防止委員会
3月	感染症予防、蔓延防止研修②	感染対策委員会

特別養護老人ホーム ロータス音更
ロータス音更（介護予防）通所介護事業所
ロータス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

介護老人福祉施設 ロータス音更

入居者主体の「ケア」を実践するため、更なる技術向上を目指す。また、地域住民の方々にロータス音更をより理解して頂くとともに、地域との連携強化を図る。

《重点推進課題》

1. 一人ひとりの「その人らしさ」を追求し、「居心地の良い生活環境」を整える

入居者様一人ひとりが日々満足できるよう、施設全体の生活環境を整えていく。

【指標・評価方法】

入居者主体の「ケア」を継続して実践し、「これで良い」と満足せず「これで良いのか」と日々の振り返りを行う。また、季節感を取り入れた居心地の良い生活環境と、事故が起きない安心できる生活環境をつくり出す。

2. ご家族に日常の様子を知って頂き、意向に沿った「ケア」を目指す

ご家族への行事案内を積極的に行って参加を促し、「家族団らん」で楽しんで頂く時間を設ける。

【指標・評価方法】

行事を通して日常の様子を知って頂くとともに、意向をお聴きする機会とする。また、定期的に日常の様子を知らせる手紙を送り、ご家族に対して「ケア」への意向確認を行う。

3. 地域交流、施設開放の推進

社会福祉法人としての公益性を一層発揮するため、施設が保有する人的・物的機能を活用して、町内会や老人クラブなどの関係団体との連携を深めるなど関係強化を図る。

【指標・評価方法】

町内会や老人クラブなど地域住民からの要望に応じ、施設内の地域交流スペースや会議室を開放(貸出)する。また、機能訓練など専門性の高い施設職員を講師として地域に派遣し、出前講座等を開催するなどして、地域への社会貢献や地域との連携を深め、更なる関係強化につなげる。

4. 「ケア」への意識を高めるなどして、職員個々の資質向上を目指す

「ケア」への意識に温度差が生じることのないよう、職員相互で意見を交換しながら、自分の役割を考えるとともに、自己目標の達成へ向けてスキルアップを目指す。

【指標・評価方法】

「自分の役割は何か」「もし相手の立場だったら」を常に念頭に置いて意見交換を重ねることで、職員相互の関係性を高めるとともに、自らの課題の解決や自己目標の達成につなげる。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	4月・7月・10月・1月 第1水曜日 17:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週火曜日 11:00～
	連絡会議	毎月第2、第4木曜日 10:00～
	リーダー会議	毎月第1木曜日 15:45～
	ユニット会議 / ミニカンファ	ユニット毎月1回実施 / 毎週1回及び月1～2回
勉強会	施設内勉強会	毎月第4火曜日 17:30
懇談会	給食懇談会	毎月第3水曜日 15:00～
委員会	給食委員会	毎月第4木曜日 16:30～
	口腔機能向上委員会	毎月第4木曜日 16:00～
	事故防止対策委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第4水曜日 15:45～
	感染症予防対策委員会	毎月第2水曜日 15:45～
	生きがい活動委員会	隔月第3金曜日 15:45～
	痰の吸引等安全対策委員会	6月・9月・12月・3月 第1木曜日 15:45～
	施設向上研修委員会	毎月第4金曜日 15:45～
	看取り委員会	毎月第2木曜日 15:45～

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
5月	7日	お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く。
	17日	開設記念式典	開設記念をご家族を招いて祝う。
7月	12日	夏祭り	あんじゅ音更合同で実施。出店やイベントを催す。
9月	13日	敬老祝賀会	ご家族も参加し長寿を祝う。
10月	17日	運動会	ユニット同士の交流機会及び軽度の運動を含めたレクリエーション。
12月	25日	クリスマス会・忘年会	ユニット毎で企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
	27日	餅つき大会	昔からの風習を大事にし、突き立ての餅を食べて新年を迎えて頂く。
2月	3日	節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
3月	3日	春の行事食	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

【備考】

- ※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせ個別で実施
- ※「個別外出」各ユニットにて動物園や外食行事など企画しながら随時実施
- ※「ユニット行事」年間予定し企画しながら随時実施
- ※各階にて合同レクリエーションを毎月実施
- ※「喫茶」月1回金曜日に実施
- ※「床屋」毎月第1・2・4木曜日及び第4日曜日
- ※「避難訓練」年2回実施

年間行事予算(案)

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月							
5月	花見 開設記念式典	7日~未定 17日	鈴蘭公園の桜を鑑賞し楽しむ あんじゅ音更と合同で実施	利用者食事代 900 × 80 人 往復封筒代 160 × 75 人 飾り付け材料代外 15,000	72,000	12,000 15,000	99,000
7月	夏祭り	12日	あんじゅ音更と合同で実施	利用者食事代 1,000 × 80 人 往復封筒代 160 × 75 人 飾り付け材料代外 240,000 ゲーム景品代 5,000	80,000	12,000 240,000 5,000	337,000
8月	納涼会	1~末日	ユニット毎に炭火で焼肉や花火をして楽しむ 花火の購入	利用者食事代 700 × 80 人 材料代(炭等) 20,000	56,000	20,000	76,000
9月	敬老祝賀会	13日	あんじゅ音更と合同で実施 敬老週間(作品展示等)	往復封筒代 160 × 75 人 高齢者表彰者記念品 3,000 × 10 人 利用者食事代 900 × 80 人 家族食事代 500 × 65 人 飾り付け材料代外 15,000	72,000 32,500	12,000 30,000 15,000	161,500
10月	運動会	18日	リハビリを兼ねた交流	材料費代 15,000		15,000	15,000
11月	バイキング	1~末日	お楽しみ食事会(セレクトメニュー)	入所者食事代 400 × 80 人	40,000		40,000
12月	クリスマス・忘年会 餅つき大会 大晦日	25日 27日 31日	 杵と臼を使って参加、披露 おせち料理で新年を祝う	飾り付け材料代外 3,000 × 4 人 プレゼント代 300 × 80 人 利用者食事代 500 × 80 人 もち米外 利用者食事代 300 × 80 人	40,000 3,000 24,000	12,000 24,000	103,000
1月	正月	1日	おせち料理で新年を祝う	利用者食事代 800 × 80 人 飲み物代等 100 × 80 人	64,000 8,000		72,000
2月	節分	3日	豆まきを楽しむ	豆代 巻き寿司、いなり 100 × 80 人	5,000 8,000		13,000
3月	春の行事食	3日	行事食を楽しむ(寿司行事)	利用者食事代 800 × 80 人 桃の節句 200 × 80 人	64,000 16,000		80,000
通年	誕生会 調理レク 季節のお菓子		誕生日プレゼント 調理レクを楽しむ 季節のお菓子	プレゼント代 1,200 × 75 人 材料費代 200 × 80 × 4 回 100 × 80 × 5 回	64,000 40,000	90,000	194,000
合 計					688,500	502,000	1,190,500

ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

デイサービスが多様化している今、「ロータスに来て良かった」と満足して頂けるよう、更なるサービスの質の向上に努める。また、昨年立ち上げた各委員会をより充実させ、知識及び技術向上を図る。

《重点推進課題》

利用者・家族に選ばれる事業所づくり(共通課題)

利用者から「楽しみにしている」「やることがある」「くつろげる」、家族から「安心できる」「困った時に相談できる」と思ってもらえる事業所づくりを目指す。

【指標・評価方法】

- ① 一人ひとりに合わせた適切な介護サービスが提供できるよう、アセスメントツールの見直しをする。
- ② 介護技術や知識向上を目的に、運動委員会、サービス向上委員会、感染委員会が主となり、定期的に勉強会を実施する。
- ③ 保育園児や慰問ボランティアなど地域住民との交流機会を持つ。

＜標準型デイサービス＞

一人ひとりのニーズに沿ったサービス提供及び行事の充実化

少人数又は趣味の合う方と一緒に活動することで、顔馴染みの関係を作りやすい環境を整える。また、一年を通じて外出する機会を持ち、社会交流の幅を広げ、利用者の楽しみを増やす。

【指標・評価方法】

- ① 季節毎に外出行事を実施する。
- ② アセスメントを通じ、生活機能の維持向上の為、在宅でも活用できる運動を提供する。
- ③ 利用者間が良好な関係を築けるよう、毎日の申し送りや毎月のカンファレンスで情報を共有する。

＜認知症対応型デイサービス＞

サービス内容の見直しと家族支援

利用者の症状や状態に合わせた個別ケアの提供や家族介護への理解を深め、更なるサービス向上に努める。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修や外部研修を活用し、認知症ケアに関する勉強会を年3回以上実施する。
- ② 家族へ行事の参加を呼びかける。
- ③ 連絡ノートを活用以外にも、送迎時及び電話での情報交換や必要時には自宅訪問し、個別に相談できる機会を積極的に持つ。
- ④ 家族に向けて、認知症介護におけるアンケートを実施し、要望等を汲み取り、個別に相談しやすい体制を整える。
- ⑤ 十勝管内で、認知症対応型サービスを実践している事業所を見学し、ノウハウを学ぶ。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1~2回)	全職員

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	お花見ドライブ 外食行事	桜の開花時期に合わせて見物する。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 5	3,350		3,350
5月	外食行事	外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員昼食代 670 × 5	3,350		3,350
6月	春の運動会 外食行事	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	製作材料費 7,500 職員昼食代 670 × 5	3,350	7,500	7,500 3,350
7月	外出行事 夏の納涼祭	景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ) 夏祭りレクリエーション、 屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 10,000 製作材料費 5,000 ゲーム景品代 5,000	10,000	5,000 5,000	20,000
8月	夏の納涼祭 外出行事	景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ)				
9月	外出行事 敬老週間	景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ) 作品展示や職員余興、外部の ボランティア余興の開催。	記念品代 1,500 × 10人 記念品代 500 × 65人 製作材料費 5,000 ゲーム景品代 10,000		15,000 32,500 5,000	52,500
10月	買い物行事	デパート等への買い物外出。				
11月	秋の運動会 買い物行事	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。 デパート等への買い物外出。	製作材料費 7,500		7,500	7,500
12月	クリスマス忘年会 もちつき(1日限定) 買い物行事	職員余興開催。 利用者と餅つきを交え懐かしむ。 デパート等への買い物外出。	プレゼント代 700 × 75人 製作材料費 10,000 ゲーム景品代 5,000 材料費(食材費) 2,000	2,000	52,500 10,000 5,000	69,500
1月	昼食行事・新年会 買い物行事	雰囲気の違い、昼食を楽しむ。 デパート等への買い物外出。	材料費(食材費) 400 × 75	30,000		30,000
2月	昼食行事 節分 買い物行事	雰囲気の違い、昼食を楽しむ。 豆まきを行い1年の初めを祝う。 デパート等への買い物外出。	材料費(食材費) 200 × 75 豆・備品代 3,000	15,000 3,000		18,000
3月	昼食行事 ひな祭り 買い物行事	雰囲気の違い、昼食を楽しむ。 雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。 デパート等への買い物外出。	材料費(食材費) 200 × 75 おやつ代 2,000	15,000 2,000		17,000
通年	レクリエーション製作材料費 調理レクリエーション費(3回) 誕生会(プレゼント代) 新聞代(利用者用) 本代(利用者用) 動物飼育代 園芸用品代		5,000 × 12ヶ月 3,000 × 3回 500 × 75人 道新・道新スポーツ購読料 5,962 × 12ヶ月 週刊誌代 1,350 × 12ヶ月 飼育費 4,000 材料費 5,000		60,000 9,000 37,500 71,544 16,200 4,000 5,000	203,244
小 計				87,050	348,244	435,294
消 費 税				6,964	27,860	34,824
合 計				94,014	376,104	470,118

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	ダイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1~2回)	全職員

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	お花見ドライブ 外食行事	桜の開花時期に合わせて見物する。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 3	2,010		2,010
5月	外食行事	外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 3	2,010		2,010
6月	外出行事 春の運動会	外食を楽しむ。(希望者のみ) 6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	職員食事代 670 × 3 製作材料費 3,000	2,010	3,000	2,010 3,000
7月	外出行事 夏の納涼祭	景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ) 夏祭りレクリエーション、 屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 3,000 制作費・ゲーム景品代 2,500 7,500	3,000	2,500 7,500	13,000
8月	夏の納涼祭 外出行事	景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ)				
9月	敬老週間 外出行事	作品展示や職員余興、外部の ボランティア余興の開催。 景色や軽食を楽しむ。(希望者のみ)	記念品代 1,500 × 5人 記念品代 500 × 20人 製作材料費 7,500 ゲーム景品代 2,500		7,500 10,000 7,500 2,500	27,500
10月						
11月	秋の運動会	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	製作材料費 3,000		3,000	3,000
12月	クリスマス忘年会 もちつき(1日限定)	職員余興、外部余興ボランティアの開催。 利用者と餅つきを交え懐かしむ。	プレゼント代 700 × 25人 製作材料費 2,500 ゲーム景品代 2,500 材料費(食材費) 1,000	1,000	17,500 2,500 2,500	23,500
1月	昼食行事・新年会	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	材料費(食材費) 400 × 25	10,000		10,000
2月	昼食行事 節分(2月3日(火))	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 豆まきを行い1年の初めを祝う。	材料費(食材費) 200 × 25 豆・備品代 1,500	5,000 1,500		6,500
3月	昼食行事 ひな祭り(3月3日(火))	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	材料費(食材費) 200 × 25 おやつ代 1,500	5,000 1,500		6,500
通年	レクリエーション製作材料費 調理レクリエーション費(3回) 誕生会(プレゼント代) 動物飼育代 園芸用品代		3,000 × 12ヶ月 2,000 × 3回 500 × 25人 飼育費 2,000 材料費 2,500		36,000 6,000 12,500 5,000 2,500	62,000
			小 計	33,030	128,000	161,030
			消 費 税	2,642	10,240	12,882
			合 計	35,672	138,240	173,912

老

健

音

更

職員内部研修計画

(あんじゅ音更・あんじゅ音更居宅)

実施月	研修内容	講師等
4月	接遇について	接遇向上委員会
5月	事故防止について(救急救命)	医療事故防止委員会
6月	感染予防について	感染予防委員会
7月	マッサージ(アロママッサージ)	研修委員会
8月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	レクリエーション(リハビリ体操等)	研修委員会
10月	感染予防について	感染予防委員会
11月	事故防止について	医療事故防止委員会
12月	リフレッシュ(職員が聞きたい講話等)	研修委員会
1月	研修報告(外部研修・施設間研修等)	研修委員会
2月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
3月	ターミナルケアについて	ターミナルケア委員会

老人保健施設 あんじゅ音更

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が“笑顔”で安心した生活を送り、介護老人保健施設の役割である身体機能の維持・向上を図ることを目指すとともに、最終目標として住み慣れた環境で生活する事が出来るよう支援します。また各専門職の専門性を活かし、笑顔溢れる生活を実現し、十勝No.1の介護老人保健施設を目指す。

《重点推進課題》

1. 笑顔と楽しみ溢れる生活を目指して

地域との関わる機会を定期的に設け、余暇活動の充実を図るほか、家族交流会では開催方法や内容を再度見直し、より多くのご家族の参加を得て、入所者の情報を共有することで、QOLの向上に活かす。またレクリエーション活動では、日々の楽しみを獲得するため毎月新たなレクリエーションを取り入れ、楽しく活動することで身心機能の維持・向上を図るとともに、在宅復帰を目指していく。

【指標・評価方法】

- ① 近隣の保育園・学校、ボランティアサークルとの交流人数を年間600名と掲げ、地域住民との関わりの機会を作る。
- ② ケアカンファレンスではご家族参加率を6割と目標に定めるほか、年1回開催の家族交流会に於いては5割以上のご家族に参加して頂き、入所者の生活状況や生活歴・趣味等について、意見交換することで、笑顔を引き出すヒントを得て日々のケア提供へ活かす。
- ③ また老人保健施設としての役割である、在宅復帰に向けた支援を実施する。
- ④ 個々に応じた栄養管理と食事提供を行い、高リスク対象者のゼロを目指し入所者のQOLの維持・向上を図る。
- ⑤ 毎月のレクリエーション活動に於いて、新たなレクリエーションを1種類以上、取り入れ楽しく活動し、心身機能の維持・向上を図るほか、余暇時間も積極的に入所者と会話するなど1日1日が心に残る生活を送って頂けるよう支援する。

2. 個別性を重視したケアの実践に向けた環境作り

より個々に応じたケアの実現のために、従来型施設の集団環境から当施設に於けるユニットケア化に向けた環境作りを検討する。

また看取りケアの充実を図り、終末期を迎えた入所者が最期を迎える場所を自由に選択出来る環境を構築する。

【指標・評価方法】

- ① 毎月の主任会議に於いて、ユニット化などの個別ケア実践に向けた環境作りを検討し、当施設でのユニットケア(フロアを南北に分ける等)の導入の是非を決定する。
- ② 看取りケアの指針や実施方法を再度見直すとともに、施設内研修等を通じ、看取りケアについての資質向上を図る。

3. 専門職としての自己研鑽とチーム力の向上

職員一人ひとりが笑顔を忘れることなく専門職としてのプロ意識を持ち、新たな知識や技術を習得することは勿論のこと、日々の業務に於ける目標を明確にすることでチーム力の向上を図っていく。

【指標・評価方法】

- ① 現任職員について、年2回(人事考課後)面談を実施し、個々の目標を明確にする事で専門職としてのスキルアップを図る。
- ② 教育委員会に於いて中途採用者の教育プログラムを年度内に構築する。
- ③ 事故発生後、発生状況を詳細に分析・評価する事で、施設内事故発生件数を昨年度以下となるよう目指す。
- ④ 職員間に於いて、笑顔でゆとりのあるケアを実施した職員に対し、グリーンカード(スマイルカード)を提示して職員同士が認め合い、チーム力の向上に努める。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	年3回
	幹部会議	毎月第2水曜日 17:00～
	入所判定会議	随時
	ケアカンファレンス	毎週水・金曜日 11:00～
	主任会議	毎月第1月曜日
	看護師会議	毎月第3月曜日
	フロア会議	2F:毎月主任会議後の木曜日 3F:
	リハビリ会議	毎月第1水曜日
	施設内研修	毎月第4水曜日 18:00～
委員会	医療事故防止委員会	委員会 :毎月第3水曜日
		小委員会:毎月第1水曜日 17:45～
	身体拘束廃止委員会	委員会 :毎月第3水曜日
		小委員会:毎月第4木曜日 17:45～
	感染対策委員会	委員会 :毎月第3水曜日
		小委員会:月1回 17:45～
	褥瘡対策委員会	3ヶ月毎(対象者がいる場合月1回)
	接遇委員会	毎月第4月曜日
	研修委員会	毎月第4火曜日
	教育委員会	随時
	給食委員会	第4木曜日
防災委員会	随時	
口腔ケア委員会	第4木曜日 11:00～	
ターミナルケア委員会	随時	

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
		寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
5月	上旬	お花見外出	鈴蘭公園にてお花見をする。
		母の日	母の日に合わせお祝いをする。
	17日	開設記念式典	開設11周年を祝う。
6月		父の日	父の日に合わせてお祝いを祝う。
		蕎麦行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
7月	12日	夏祭り	ロータスと合同開催。模擬店やイベントを催す。
8月	下旬	昼食行事	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。
9月	13日	敬老祝賀会	家族と共に、入所者の長寿を祝う。
10月	上旬	運動会	リハビリを兼ねて、運動の機会と交流を目的に行う。
		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
11月		家族交流会	家族との情報交換及び介護技術等の提供を行う。
		寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
12月		クリスマス忘年会	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、お酒を振る舞い新年を迎える。
1月	1日～2日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	新年餅つき大会	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。
2月		節分	千支歳の入所者による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月		桃の節句	職員による相撲大会。

【備考】

- ※「誕生日会」各入所者の誕生日に実施
- ※「変わり湯」年4回実施
- ※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施
- ※「くるみの会ボランティア喫茶」第1水曜日・第2～第4木曜日
- ※「避難訓練」年2回(10月・3月)実施
- ※「華道クラブ」毎月第2土曜日に実施
- ※「個別外出」5月～10月の間で入所者の希望に沿った外出を実施

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	買い物デイ 寿司行事		施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。 入所者の声を反映した食事提供を行う。	買い物代 実費 入所者食事代 500 × 100 人	50,000		50,000
5月	花見外出 母の日 開設12周年記念 個別外出	上旬 17日	開花時期に鈴蘭公園等へ外出する。 母の日に合わせお祝いをする。 開設記念を入所者、家族と共に祝う。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代 100 × 100 人 6,000 入所者食事代 260 × 100 軽食・飲み物代 40,000 装飾等備品代 10,000 花(一輪挿し) 3,500 入所者飲食代 実費	10,000 26,000 40,000	6,000 10,000 3,500	95,500
6月	蕎麦行事 父の日 個別外出	計2回	ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食を行う。 父に日に合わせお祝いをする。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 320 × 100 人 6,000 入所者飲食代 実費	32,000	6,000	38,000
7月	夏祭り 個別外出	12日	ロータス音更との合同開催にて実施。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 300 × 100 人 ボランティア食事代 500 × 45 人 模擬店材料代・飲物代 250,000 入所者飲食代 実費	30,000 22,500	250,000	302,500
8月	食事行事 個別外出	下旬	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 850 × 100 人 装飾等備品代 20,000	85,000	20,000	105,000
9月	敬老祝賀会 個別外出	13日	家族、職員と共に入所者の長寿を祝う。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 760 × 100 人 家族食事代 500 × 70 人 高齢者記念品代 2,000 × 5 人 喜寿・米寿・白寿記念品代 1,500 × 15 人 装飾備品代 20,000 入所者飲食代 実費	76,000 35,000	10,000 22,500 20,000	163,500
10月	運動会 個別外出 買い物デイ	上旬	リハビリを兼ねて入所者間の交流を図る。 入所者の希望に沿った外出を行う。 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	装飾等備品代 20,000 入所者飲食代 実費 買い物代 実費		20,000	20,000
11月	寿司行事 家族交流会	中旬	入所者の声を反映した食事提供を行う。 家族との情報交換及び介護技術等の提供を行ない、交流を深める。	入所者食事代 500 × 100 人 家族飲食代 10,000	50,000 10,000		60,000
12月	クリスマス忘年会 年越し	25日 31日	フロア毎で企画を立て、入所者・職員の親睦を図る。 神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	入所者食事代 400 × 100 人 装飾等備品代 20,000 飲物・菓子・装飾等代 30,000	40,000	20,000 30,000	90,000
1月	正月 新年餅つき大会	1日 中旬	おせち料理で新年を祝う。 杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。	おせち料理 1,000 × 100 人 もち米他材料代 10,000	100,000 10,000		110,000
2月	節分 昼食行事	3日 中旬	干支歳の入所者による豆まき等。 季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	豆・備品代 10,000 入所者食事・飲物代 250 × 100 人	25,000	10,000	35,000
3月	桃の節句	3日	大相撲大会	景品・備品代 10,000		10,000	10,000
通年	誕生日会 変わり湯 喫茶 レク用品 園芸用品 職員食事代 予備費	毎月 4回 木・日曜	入所者の誕生日に合わせ、お祝いする。 変わり湯を楽しみ、入浴意欲を高める。 ボランティアによる喫茶開催(木曜日) フロアにおける活動費 花壇等の環境整備 外出行事の際の食事代	プレゼント代 1,500 × 100 人 入浴物品代 3,000 × 4 ヶ月 入所者飲物代 実費 レク用品代 5,000 × 2 × 12 ヶ月 園芸用品代 15,000 310 × 30 100,000	9,300	150,000 12,000 120,000 15,000	316,300 406,300
合 計					650,800	835,000	1,802,100

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

今年度はステップアップを目指すため、昨年度目標とした「最高の笑顔」「心の通った質の高いサービス」という思いを持ちながら、より利用者に喜んでいただき、安心して来ていただけるよう専門職として自己研鑽と向上心を持ち、より良い介護サービスが提供できるよう努めていく。

《重点推進課題》

1. 喜び溢れる事業所を目指して

「あんじゅに来て良かった」「また来たい」と利用者の笑顔がさらに増えるよう、前年度の満足度調査の結果をふまえ、行事やサービス内容等に工夫を持たせる事で、新しい喜びと楽しみを持ちながら通っていただける事業所を目指す。

【指標・評価方法】

- ・新しく導入されたカラオケのコンテンツを利用し、サービス提供の種類を増やす。
- ・余暇活動、個別レクの時間等を使い、提供できる活動を職員から意見を募り検討・実施する。
- ・満足度調査にて要望の多かった外食行事を実施する。また、去年とは違った年間行事を実施する。

2. 自己研鑽による資質向上

福祉専門職として、常に自己研鑽の思いを持ち、施設内はもちろん、施設外の研修にも参加をし、積極的に新しい知識や技術を得ていくと共に情報の伝達・共有を行い、さらなる成長を目指し職員相互の資質向上と利用者ケアの向上に努める。

【指標・評価方法】

- ・施設外研修の案内を会議の場で周知する。参加した研修の数を年度末に集計する。
- ・資質向上を目指し、施設外研修後の伝達講習を実施する。

3. 安心できる介護サービスの提供

いままでの事故内容から学んだ対策方法を再確認し、人為的な事も含め介護事故防止に努める。また、変化する利用者の状態については、カンファレンス等で関係職種から、現在の利用者情報を共有し理解することで、危機管理意識を持ち、重大事故を防ぎながら介護サービスを提供していく。

【指標・評価方法】

1ヶ月毎に前月と当月の事故件数の比較と事故の振り返りを会議の場で行い、内容を再確認し、より意識を高め、今年度の事故発生件数は12件以内を目標とし、年度末に集計し評価を行う。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員	会議予定(開催日)	対象職員
通年	デイケア会議(第3水曜日)	デイケア職員	医療事故防止委員会(第3水曜日)	担当職員
	デイケアカンファレンス(第1・2火曜日)	デイケア職員	接遇向上委員会(第4月曜日)	担当職員
	サービス担当者会議(随時)	支援相談員・常勤職員	研修委員会(第4火曜日)	担当職員
	施設内研修(第4水曜日)	デイケア職員	感染予防委員会(第1水曜日)	担当職員
	幹部会議(第3水曜日)	通所主任	新人教育委員会(不定期開催)	担当職員

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	内 容	費 用 内 訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	園芸活動	畑整地・苗植え (ラディッシュ、じゃがいも、大根、かぼちゃ、 枝豆、きゅうり、とまと)	肥料 600 × 5袋 7,000		3,000	10,000
5月	母の日 変わり湯	母の日を祝う 雰囲気の違いお風呂を提供する	プレゼント(花) 350 × 50人 15,000		17,500 15,000	32,500
6月	父の日 焼き肉行事(月～金の5日間)	父の日を祝う 外で焼き肉を行う	プレゼント(靴下) 350 × 40人 通所者食事代・飲み物代 炭・紙皿等 610 × 150人	91,500	14,000 10,000	115,500
7月	夏祭り	ロータス音更との合同で実施	飾り付け等の備品 10,000 レンタル備品等 90,000 通所者食事代 300 × 30人 ボランティア食事代 500 × 10人	9,000 5,000	10,000 90,000	114,000
8月						
9月	敬老週間 変わり湯	外部ボランティアの余興を開催 雰囲気の違いお風呂を提供する	各種表彰 1,500 × 8人 (喜寿・米寿・ 白寿・高齢者) ボランティア謝礼 10,000 15,000		12,000 10,000 15,000	
9月 下旬	外出行事(回転寿司)	食事外出を行う	付き添い者食事補助 10,000	10,000		47,000
10月	外出行事(回転寿司)	食事外出を行う	付き添い者食事補助 10,000	10,000		10,000
11月	変わり湯	ゆず湯	ゆず等 15,000		15,000	
12月	Xmas&忘年会 変わり湯	ゆず湯	ケーキ代 200 × 150人 プレゼント 500 × 90人 飾り付け等 20,000 ゆず等 15,000	30,000	45,000 20,000 15,000	110,000
1月	餅つき	利用者と餅つきを行う	材料費等	5,000		5,000
2月	節分	豆まきを行う	豆・飾り付け等	3,000		3,000
3月	喫茶・スライドショー 変わり湯	1年間撮った写真を利用者と懐かしむ 雰囲気の違いお風呂を提供する	ケーキ代 150 × 150人 15,000	22,500	15,000	37,500
通年	レクリエーション制作材料費 誕生日プレゼント代		5,000 × 12ヶ月 1,000 × 100人		60,000 100,000	160,000
予備				40,000		40,000
合 計				226,000	473,500	684,500

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続ける事が出来るよう支援する。
また、リハビリテーションの実施により、利用者・家族がその効果を実感する事で、生活の質の向上に繋がるよう支援する。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活への支援

利用者の状態を把握し、その能力を最大限に引き出せるよう必要なリハビリテーションを行う。又、家族の不安・心配ごとにも耳を傾ける事で継続した在宅生活を送れるよう支援する。

【指標・評価方法】

- ① 利用者・家族の希望を聞き、リハビリテーション計画書に反映させる。
- ② 定期的に利用者の状態を評価、把握し、適切なリハビリテーションを実施する。
- ③ 年に1回利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④ 施設行事(夏祭り)への参加案内を出し、利用者の外出の機会を提供する。

2. スキルアップを図る

個々の知識技術を高める為、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多い為、幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修、自主研修の参加状況を集計。
- ② 自主研修に参加した時は、リハビリ会議等で他スタッフへフィードバックしていく。

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

介護保険が目指す高齢者の尊厳の保持、より自立した在宅生活の実現を目指すと共に介護保険だけでは生活を支えることができない状況にある老老介護、認認介護、独居高齢者世帯に対して、近隣住民やボランティアとの協力体制との連携、社会資源等のインフォーマルサービスと協力体制を強化し、安心安全なくらしができるよう橋渡しができるように支援する。

《重点推進課題》

1. 在宅生活継続への支援強化

- ① 利用者の気持ち、介護者の気持ちを汲み取りバランス良く幸せな生活ができるように支援する。
- ② 継続的に家族懇談会を開催し、家族が必要な情報は何かを探り、次期開催時に情報として提示する。交流、意見交換の場としての機能を果たす。

【指標・評価方法】

- ・エコマップ、ひも解きシートについて事業所内で勉強会を開催し、事実と根拠に基づいた適切なケアに繋げていく。年度末に集計する。
- ・ご家族が「燃え尽き」「うつ状態」に至らないよう、ストレスチェックや対処法、提案してストレスケアを実践する。
- ・懇談会開催時にアンケートを実施し、次期懇談会のテーマを決める。

2. 関係機関との協力体制の強化

地域で支える支援として社会資源や関係機関等の情報収集や情報提供を行い、医療機関、他事業所、地域との協力体制強化を図る。必要に応じてサービス担当者会議を開催して情報の共有、連携を図る。

【指標・評価方法】

- ・社会資源、関係機関と連携し、情報収集、情報提供をする。連携することでできたケースに関して検証する。
- ・主治医への情報提供と意見確認をして支援にどの程度の割合で繋ぐことができたかを検証する。
- ・困難事例について協力体制強化によってどのような結果をもたらすことができたかを年度末に検証する。

3. 自立した日常生活を営むために必要な援助に関する専門的知識及び技術、資質の向上に努める

- ① 定期的に行う事例検討会に看護、リハ職員の参加調整を図り意見交換を行い自立支援に資するケアマネジメントを進める。
- ② 専門的知識、技術の習得のため、また地域問題を解決するため各研修会、勉強会に参加し、介護、医療、福祉について深く探求し地域社会問題、ネットワークの構築を図る

【指標・評価方法】

- ・継続的に月4, 5回の事例検討会を実施し、多種職からの意見を活かしたケアマネジメントを実践し年度末にどの程度の割合で専門職と連携できたかを集計する。
- ・地域ケアマネ勉強会(年2回)特Ⅱの会(年2回)その他の研修会、勉強会に参加する。

